

# DISCLOSURE REPORT

## 株主のみなさまへ

2015年度ご報告

(2015年4月1日—2016年3月31日)



### CONTENTS

- 1 社長インタビュー
- 3 新役員体制
- 4 [特集]ダイバーシティの取り組みについて
- 5 2015年度連結財務諸表の概要
- 6 株主アンケート結果報告

## 2015年度は、売上高・経常利益ともに創業以来最高額を達成！ 2016年度は、中期経営計画（2015～2017年度）の 1年前倒し達成を目指します。

2015年度決算をふまえ、  
JFEシステムズの取り組みについて  
西崎代表取締役社長がお答えします。



**Q** 2015年度業績の評価は？

**A** 売上高、経常利益ともに創業以来最高額を達成。  
28円/株から34円/株へ増配いたしました。

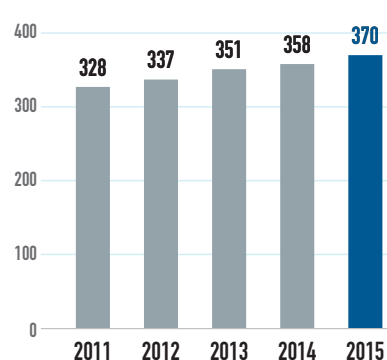
### 2015年度連結業績



### 連結業績ハイライト

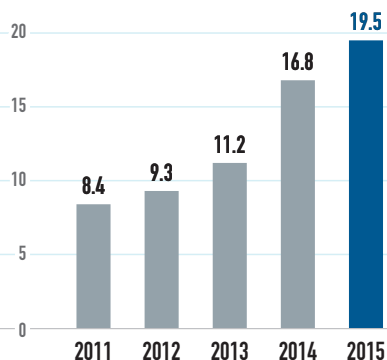
#### 連結売上高

(単位：億円)



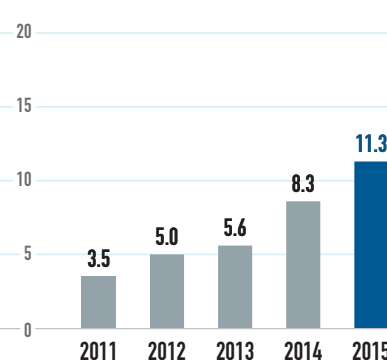
#### 連結経常利益

(単位：億円)



#### 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：億円)



**Q** 中期経営計画重点課題への取り組み状況および2016年度の見通しは？

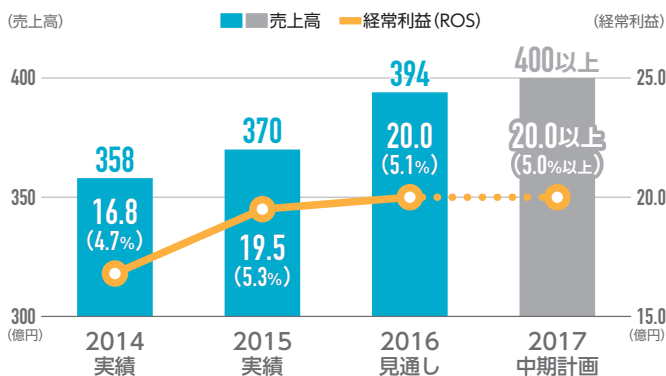
**A** 「JFEスチール製鉄所システムリフレッシュ」が本格化。当社の総合力を最大限発揮して推進します。併せて、その中で得られた技術・ノウハウを今後の事業展開に活かすための活動を進めてまいります。  
2016年度は、6期連続の増収増益を達成し、中期経営計画（2015～2017年度）の1年前倒し達成を目指します。配当はさらに4円/株増配し、38円/株を予想しています。

**中期経営計画（2015～2017）の重点課題**

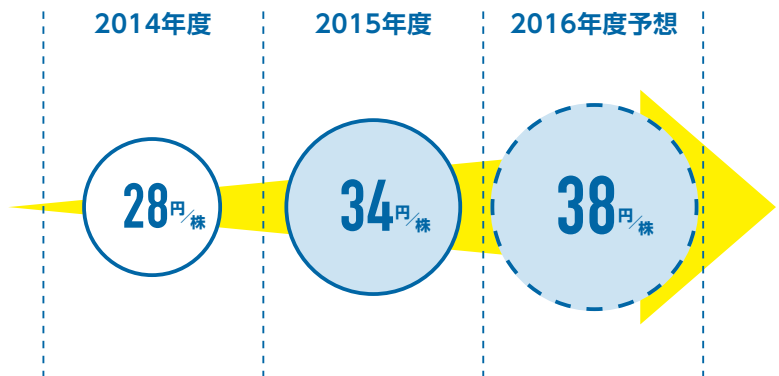
	2012～2014	2015～2017	2018～
鉄鋼向	システム投資回復時期	JFEスチール製鉄所システム刷新プロジェクト 技術・ノウハウ	高収益事業への構造転換
基盤	基盤新サービスの企画、開発	基盤サービス事業の拡大	
一般顧客向	複合ソリューション拡充 (ERP*+自社ソリューション)	ソリューション事業の拡大	
		製造業顧客基盤拡大（自動車等）	
		自社プロダクト拡販（電子帳票、食品）	

\*ERP 企業の基幹系業務システムを統合化した業務パッケージ。

**2016年度業績見通し**



**2016年度配当予想**



**Q** 株主のみなさまへ

**A** 2015年度は中期経営計画の初年度として、順調なスタートを切ることができました。2016年度は改めて気を引き締め、全社一丸となって計画達成に向けてまい進する所存です。株主のみなさまには、こうした当社グループの活動に引き続きご理解をいただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 西崎 宏

## コーポレート・ガバナンス

当社グループは、株主のみなさまをはじめ、お客様、取引先、従業員、地域社会等の社内外のステークホルダーの満足度を高め、社会との共存共栄を目指してまいります。

また、当社は内部統制体制の整備を重要な経営課題と位置付け、コーポレート・ガバナンスの充実に取り組むとともに、IR活動を通じて市場の声を積極的に取り入れ、経営に反映しております。

経営体制においては、取締役会と監査役会を中心とした体制を構築しております。独立社外取締役を含む取締役会が適切な監督機能を発揮するとともに、社外監査役を含む監査役会が経営を監視し、健全性強化を図っております。また、執行役員と常勤監査役が出席する経営会議では、重要な執行案件について審議し、経営の基本政策、経営計画等をはじめ、取締役会規則に基づいて必要とされる決議、報告を取締役会で行っております。

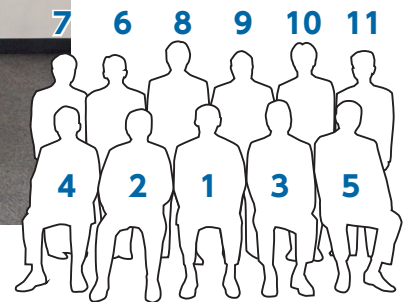
また、コーポレートガバナンスコードへの対応につきましても真摯に取り組み、より公正で透明性の高い経営を目指してまいります。

### 取締役及び監査役



### 執行役員

中村 元  
下田 純  
奥野 敦己  
船尾 哲也  
笹井 一志  
森本 哲也  
菅野 英毅  
杉原 明



- |   |         |        |          |    |       |                 |
|---|---------|--------|----------|----|-------|-----------------|
| 1 | 代表取締役社長 | 西崎 宏   | (CEO)    | 6  | 取締役   | 北山 直人           |
| 2 | 取締役     | 上條 巧   | (専務執行役員) | 7  | 取締役   | 都築 正行 (社外、独立役員) |
| 3 | 取締役     | 佐々木 富雄 | (常務執行役員) | 8  | 常勤監査役 | 金藤 秀司           |
| 4 | 取締役     | 原田 敬太  | (常務執行役員) | 9  | 常勤監査役 | 土浜 茂稔 (社外)      |
| 5 | 取締役     | 國安 誠   | (常務執行役員) | 10 | 監査役   | 安藤 武彦           |
|   |         |        |          | 11 | 監査役   | 富澤 雄一 (社外)      |

2015年

## ダイバーシティの取り組みについて

10月

### 働き方改革

当社では、旧来の働き方・仕事のやり方を変え生産性向上を実現させるワークスタイル変革を目指し、新しい取り組みをスタートしました。

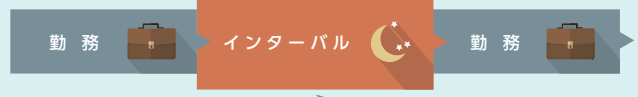
#### 活動の一例

時間外労働などを含む1日の最終的な退社時から翌日の始業時まで、一定時間(最低11時間)のインターバルを保障することにより休息時間を確保する活動です。

23時に  
退社した  
場合の例

23:00  
退社

10:00  
出社



休息时间  
11時間

この場合、10時以前出社はNG

11月

### 女性フォーラム開催

当社では、女性社員の交流促進と働き方を考えるきっかけづくりを目的に、女性フォーラムを開催しました。2015年は女性社員の「ワークライフバランスとキャリア形成」をテーマに2事業所で開催し、保健師資格を持つ社員による講演やグループディスカッションを行いました。



2016年度も継続的に開催してまいります。

2016年

3月

### 女性活躍推進法に関する行動計画策定

当社では、性別・年齢・国籍に関わらず、社員一人ひとりが持てる力を最大限に発揮し、活躍できる環境づくりの構築は極めて重要な経営課題であると位置付け取り組んでおり、この度、女性がより一層活躍できる環境整備と意識改革を行うため、右記のとおり行動計画を策定しました。

#### 行動計画の概要

- 計画期間** 2016年4月1日～2021年3月31日(5年間)
- 目標** 管理職(係長級以上)登用者に占める女性の割合を全社の女性比率(25%)並みとする
- 取組内容**
  - ▶ ワークライフバランスの推進と柔軟な働き方の実現(在宅勤務制度導入など)
  - ▶ 女性社員の意識改革(育休復職者と上司を対象としたキャリア形成研修の実施など)

4月

### ダイバーシティ推進グループの新設

当社では、人材開発部を新設し、ダイバーシティ(社員の多様化)に関する総括、調整を所管するダイバーシティ推進グループを新設しました。



ダイバーシティ推進グループのメンバー

## 連結貸借対照表

単位:百万円	2014年度末	2015年度末	差
<b>資産の部</b>			
流動資産	14,222	15,703	
固定資産			
有形固定資産	2,228	2,143	
無形固定資産	2,180	2,009	
投資その他の資産	2,141	2,050	
固定資産合計	6,550	6,202	
資産合計	20,772	21,905	① 1,134
<b>負債の部</b>			
流動負債	6,697	6,737	
固定負債	3,451	3,701	
負債合計	10,149	10,439	② 290
<b>純資産の部</b>			
株主資本			
資本金	1,391	1,391	
資本剰余金	1,959	1,959	
利益剰余金	6,961	7,875	
株主資本合計	10,311	11,225	
その他の包括利益累計額	△31	△151	
非支配株主持分	342	393	
純資産合計	10,623	11,466	③ 844
負債純資産合計	20,772	21,905	

## POINT 1 | 連結貸借対照表

- ① 資産合計 ⇒ 1,134百万円増加  
預け金の増加等による
- ② 負債合計 ⇒ 290百万円増加  
退職給付に係る負債の増加等による
- ③ 純資産合計 ⇒ 844百万円増加  
親会社株主に帰属する当期純利益計上に伴う利益剰余金の増加等による
- 自己資本比率 ⇒ 49.5% ⇒ 50.6%  
純資産の増加が負債の増加を上回ったことによる

## 連結損益計算書

単位:百万円	2014年度	2015年度	差
売上高	35,807	37,030	④ 1,223
売上原価	29,161	30,123	
売上総利益	6,646	6,907	
販売費及び一般管理費	4,945	4,951	
営業利益	1,701	1,957	
営業外収益	28	29	
営業外費用	46	32	
経常利益	1,682	1,953	⑤ 270
特別利益	—	39	
税金等調整前当期純利益	1,682	1,992	
法人税、住民税及び事業税	757	774	
法人税等調整額	59	36	
当期純利益	867	1,183	
非支配株主に帰属する当期純利益	32	50	
親会社株主に帰属する当期純利益	835	1,134	⑥ 299

## 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円	2014年度	2015年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,335	3,680
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,718	△1,608
財務活動によるキャッシュ・フロー	△571	△621
現金及び現金同等物の増減額	1,050	1,450
現金及び現金同等物の期首残高	1,954	3,004
現金及び現金同等物の期末残高	3,004	4,454

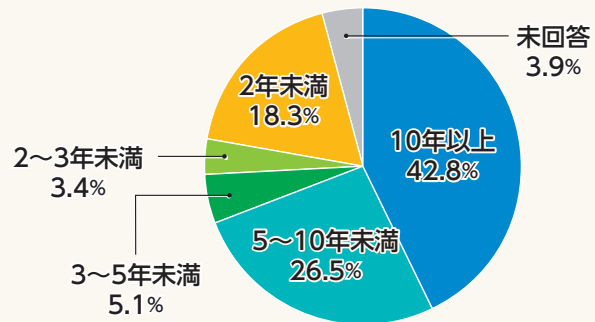
## POINT 2 | 連結損益計算書

- ④ 売上高 ⇒ 1,223百万円増加  
一般顧客向、鉄鋼向の売上高増加により過去最高額を達成
- ⑤ 経常利益 ⇒ 270百万円増加  
一般顧客向の売上高増加により過去最高額を達成
- ⑥ 親会社株主に帰属する当期純利益 ⇒ 299百万円増加  
経常利益の増加と税制改正の影響により過去最高額を達成

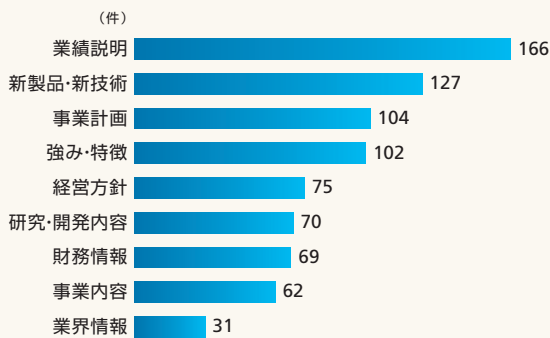
※ 本連結財務諸表中の表示数字未満の端数の扱いは四捨五入としています。

「2015年度上期ご報告」に同封いたしました株主アンケートにつきまして、355通のご回答をいただきました。ご協力くださりまして有難うございました。今後とも株主の皆様のご期待に沿えるよう努力してまいります。

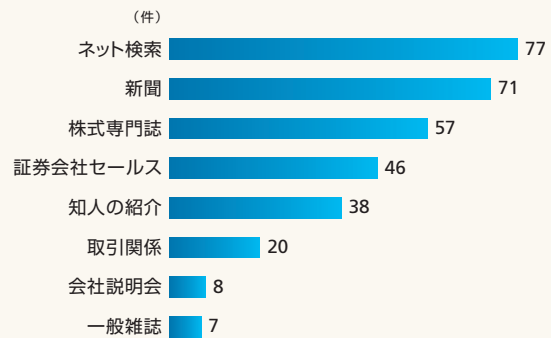
Q1 当社株式の保有年数



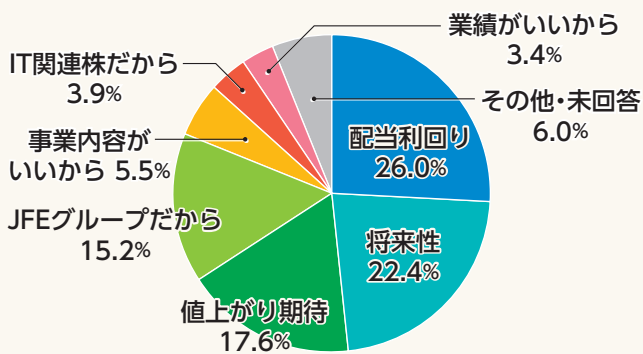
Q2 当社について知りたい内容(複数回答)



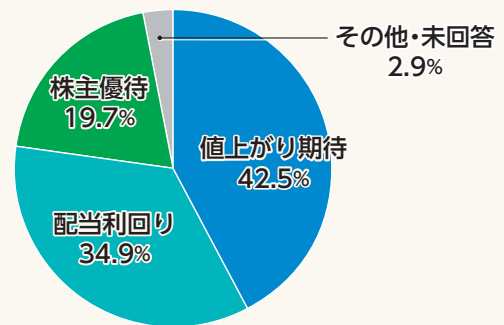
Q3 当社を知ったきっかけ(複数回答)



Q4 当社株式の保有理由



Q5 今後の買増しで考慮する点



TOPICS 当社が羽田空港ホームページを作成

当社は、羽田空港国内線ホームページリニューアルを担当しました。

リニューアル実施日 2016年1月15日

ホームページURL <https://www.tokyo-airport-bldg.co.jp>

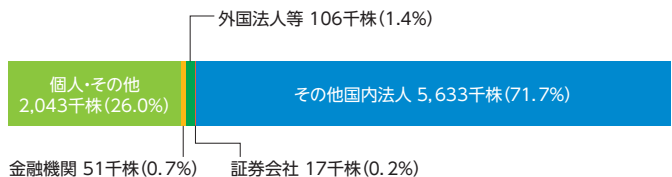
## 会社の概要

<p><b>名称(商号)</b> JFEシステムズ株式会社 JFE Systems, Inc.</p> <p><b>本社所在地</b> 〒130-0012 東京都墨田区太平四丁目1番3号 オリナスタワー17階 電話 03-5637-2100(代表)</p> <p><b>設立</b> 1983年9月1日</p> <p><b>資本金</b> 1,390,957千円</p>	<p><b>主な事業内容</b> 情報システムのインテグレーション および運用・保守など</p> <p><b>従業員数</b> 1,758名(連結)</p> <p><b>子会社の状況</b> <span style="float: right;">当社の議決権比率</span> KITシステムズ株式会社*1 66.60% JSU, Inc. 100.00%</p> <p><b>上場証券取引所</b> 東京証券取引所第二部(証券コード:4832)</p> <p><small>*1 KITシステムズ株式会社は、2016年4月1日に商号をJFEコムサービス株式会社に変更しております。</small></p>
---	--

## 株式の状況

<b>発行可能株式総数</b>	31,412,000株
<b>発行済株式総数</b>	7,853,000株 (自己株式188株含む)
<b>株主数</b>	1,577名

### 所有者別株式分布状況



## 大株主

株主名	当社への出資状況	
	所有株式数	持株比率
JFEスチール株式会社	5,116千株	65.15%
JFEシステムズ社員持株会	703千株	8.96%
富士通株式会社	250千株	3.18%
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	64千株	0.82%
アトラス情報サービス株式会社	50千株	0.64%
JFEアドバンテック株式会社	50千株	0.64%
JFE電制株式会社*2	50千株	0.64%
JFEメカニカル株式会社*2	50千株	0.64%
JFE物流株式会社	50千株	0.64%
三井住友信託銀行株式会社	50千株	0.64%

\*2 JFEメカニカル株式会社とJFE電制株式会社は、2016年4月1日に統合し商号をJFEプラントエンジニアリング株式会社に変更しております。  
\*3 持株比率は、自己株式(188株)を控除して計算しております。

## 株主メモ

<b>事業年度</b>	毎年4月1日から翌年3月31日まで
<b>定時株主総会</b>	毎年6月下旬
<b>基準日</b>	株主総会・期末配当は毎年3月31日 中間配当を行う場合は9月30日
<b>株主名簿管理人</b>	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
<b>特別口座の口座管理機関</b>	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
<b>郵便物送付先</b>	〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
<b>(電話照会先)</b>	電話0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
<b>公告方法</b>	電子公告 http://www.jfe-systems.com/ir/stock/houtei.html ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
<b>上場証券取引所</b>	東京証券取引所第二部

## お知らせ

- 住所変更等のお申出先について**  
株主様の口座のある証券会社にお申付けください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申付けください。
- 未払配当金の支払いについて**  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申付けください。
- 「配当金計算書」について**  
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。  
\* 確定申告をされる株主様は、大切に保管してください。

**ご注意** 本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき願います。

## DISCLOSURE REPORT 株主のみなさまへ 2015年度ご報告

Copyright © 2016 JFE Systems, Inc. All Rights Reserved.  
本誌の無断複製・転送などはおやめください

〒130-0012 東京都墨田区太平四丁目1番3号オリナスタワー17階  
JFEシステムズ株式会社 総務部 総務・法務Gr  
電話：03-5637-2105 FAX：03-5637-2400